

CANOX

第 9 7 期 株 主 通 信

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日

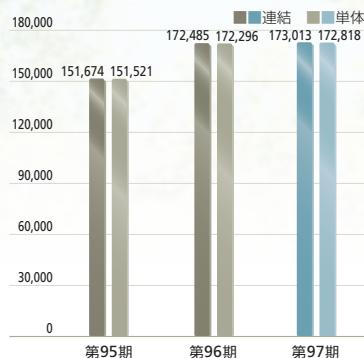
株式会社 カノクス

証券コード：8076

決算ハイライト

売上高

(単位：百万円)



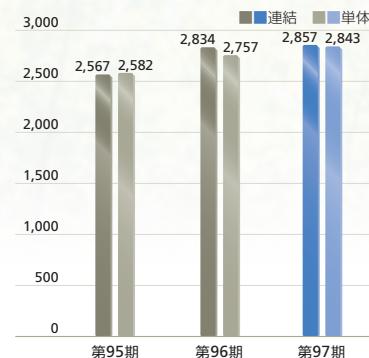
営業利益

(単位：百万円)



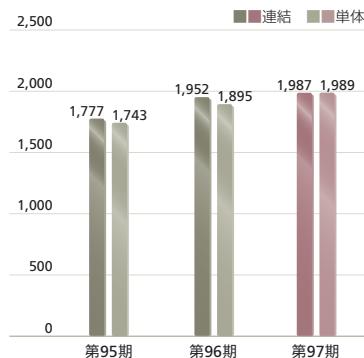
経常利益

(単位：百万円)



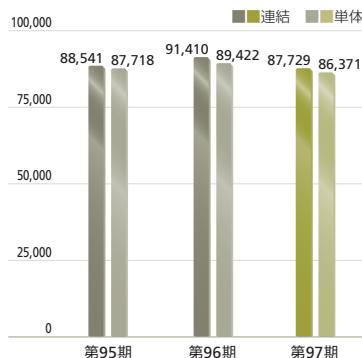
親会社株主に帰属する当期純利益 (連結) 当期純利益 (単体)

(単位：百万円)



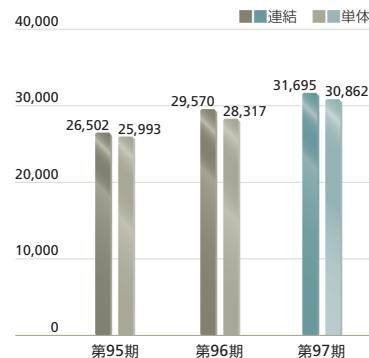
総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



Contents

▶ 決算ハイライト	01	▶ 個別財務諸表	07
▶ 株主の皆様へ	02	▶ カノークスグループ	08
▶ 主な取扱品目	03	▶ 会社概要	09
▶ 連結財務諸表	05	▶ 株式の状況	10



株主の皆様におかれましては、日頃よりご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は第97期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）が終了しましたので、一言ご挨拶申し上げます。

代表取締役社長 小河 正直

第98期（2025年度）見通しについて

第97期（2024年度）の当社グループの業績は、国内鋼材需要が伸び悩む中でも主力の自動車分野向けへの販売等が好調であったことに加え、コスト圧縮、価格転嫁を推進したことにより、経常利益28億57百万円（前期比0.8%増）となり、第96期（2023年度）に続き、過去最高益を更新いたしました。

一方でこれからの事業環境は、米国による関税政策、人手不足や資材価格の高止まりなど、不透明な状況が続くものと思われまます。そのような環境下、第98期（2025年度）の業績予想は、販売数量は前期比増の計画ではあるものの、自動車分野を中心とした鋼材価格の見直しにより、売上高は1,687億66百万円（前期比2.5%減）となる見通しです。利益面につきましては、諸コスト上昇分の価格転嫁及び収益改善策を推進することにより、営業利益は26億65百万円（同6.1%増）、経常利益は29億10百万円（同1.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は20億15百万円（同1.4%増）となる見通しです。

配当金につきましては、配当性向50%をベンチマークとし、現時点では1株あたり104円を予定しております。

将来に向けた活動について

世の中はかつてないスピードで激しく変化しており、社会の価値観やお客様のニーズは多様化しています。これまでのビジネスモデルだけでは通用せず、変革と進化が求められております。

当社グループは鉄の流通として長年育んできた信頼のサプライチェーンを武器に、これまで培ってきた提案力と行動力を駆使し、スピード感をもって常に挑戦し続けることで、既存事業領域の深化と新たな事業領域の開拓、当社らしいビジネスの伸長をこれからも追求してまいります。

投資家向け企業説明会やイベント出展、広告の掲出、HPの刷新など、IR活動にもさらに力を入れてまいります。

地域社会と地域産業に信頼のサプライチェーンで貢献するという当社グループのパーパスのもと、より良き社会の実現を目指し、グループ一丸となって邁進いたします。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

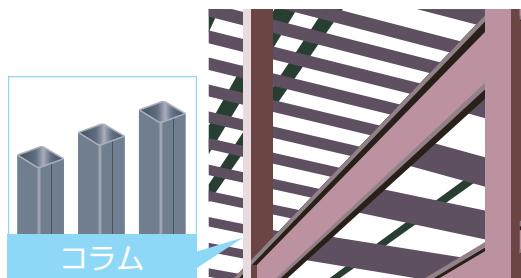
▶ 主な取扱品目

品種別売上

鋼管 257億65百万円 14.9%

一般的には、建築資材や機械部品に用いられるものや、ガスや水を通すパイプなど多種多様な用途に用いられるものがあります。

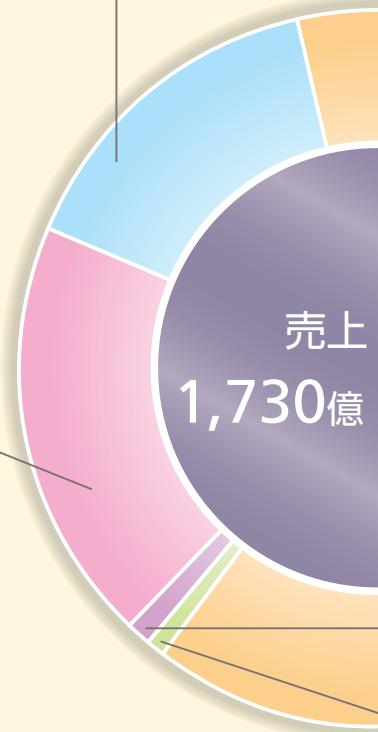
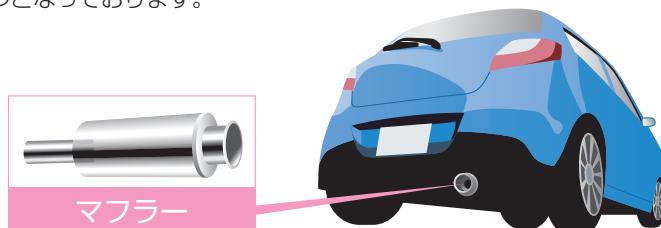
当社でも、様々な製品の材料として切断等の加工を施し販売しており、主なものには、自動車の座席シートまわりの部品や、建物の骨格として使用される角型鋼管(コラム)等の材料があります。



ステンレス等 329億82百万円 19.1%

ステンレス鋼は錆を防ぐためのめっきや塗装をしなくても済み、耐食性に優れています。屋外や湿気のある場所での使用、例えば構造物や鉄道車両の外観、自動車部品などの様々な分野に用いられております。

当社では主に自動車の排気系部品に使われる材料などを扱っており、主力商品のひとつとなっております。



高構成比

高
13百万円

鋼板	1,116億8百万円	64.5%
----	------------	-------

自動車・船舶・鉄道車両・建築物・海洋構造物の部材など非常に幅広い分野で使用されている材料です。

当社では主に自動車部品や鉄製シャッターなどに使用される薄板を中心に、鉄鋼メーカーより購入した材料をお客さまからご要望頂いた寸法に加工を施し販売しております。



フロントピラー



センターピラー



ドアビーム



シャッター

条鋼	20億4百万円	1.1%
----	---------	------

建築用の構造材などに使用される型鋼や、コンクリートの補強用などに使用される棒鋼、土砂崩れを抑えるために使用される鋼矢板など、主に土木・建築用途に使用されている材料です。

その他	6億53百万円	0.4%
-----	---------	------

▶ 連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当期 2025年3月31日	前期 2024年3月31日
1 資産の部		
流動資産	68,500	72,505
固定資産	19,206	18,880
有形固定資産	5,932	6,170
無形固定資産	33	17
投資その他の資産	13,240	12,692
繰延資産	21	24
資産合計	87,729	91,410
2 負債の部		
流動負債	45,222	49,551
固定負債	10,811	12,289
負債合計	56,033	61,840
3 純資産の部		
株主資本	23,079	21,135
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	21,008	20,189
自己株式	△2,041	△3,166
その他の包括利益累計額	8,615	8,434
その他有価証券評価差額金	7,202	6,588
土地再評価差額金	961	977
退職給付に係る調整累計額	451	868
純資産合計	31,695	29,570
負債及び純資産合計	87,729	91,410

〇 前期比較

① 資産の部

当期末における流動資産は685億円となり、前期末に比べ40億5百万円減少しました。これは主に売上債権（受取手形、電子記録債権、売掛金）の減少30億19百万円によるものであります。固定資産は192億6百万円となり、前期末に比べ3億26百万円増加しました。これは主に投資有価証券の時価の上昇による増加9億85百万円、退職給付に係る資産の減少4億66百万円によるものであります。

この結果、総資産は877億29百万円となり、前期末に比べ36億81百万円減少しました。

② 負債の部

当期末における流動負債は452億22百万円となり、前期末に比べ43億28百万円減少しました。これは主に仕入債務（支払手形及び買掛金、電子記録債務）の減少37億54百万円、短期借入金の減少13億円によるものであります。また、固定負債は108億11百万円となり、前期末に比べ14億78百万円減少しました。これは主に長期借入金の減少17億20百万円によるものであります。

この結果、負債は560億33百万円となり、前期末に比べ58億6百万円減少しました。

③ 純資産の部

当期末における純資産は316億95百万円となり、前期末に比べ21億24百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上19億87百万円、その他有価証券評価差額金の増加6億14百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は36.1%（前期末は32.3%）となりました。

連結損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 至 2024年4月1日 2025年3月31日	自 至 2023年4月1日 2024年3月31日
4 売上高	173,013	172,485
売上原価	164,729	164,659
売上総利益	8,284	7,825
販売費及び一般管理費	5,771	5,295
4 営業利益	2,512	2,529
営業外収益	674	510
営業外費用	329	206
4 経常利益	2,857	2,834
税金等調整前当期純利益	2,857	2,834
法人税、住民税及び事業税	852	888
法人税等調整額	16	△6
当期純利益	1,987	1,952
4 親会社株主に帰属する当期純利益	1,987	1,952

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 至 2024年4月1日 2025年3月31日	自 至 2023年4月1日 2024年3月31日
5 営業活動による キャッシュ・フロー	4,665	4,963
6 投資活動による キャッシュ・フロー	△35	△96
7 財務活動による キャッシュ・フロー	△2,423	△4,736
現金及び現金同等物の 増減額	2,207	130
現金及び現金同等物の 期首残高	3,083	2,953
現金及び現金同等物の 期末残高	5,290	3,083

前期比較

- ④ 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益
売上高は、主力の自動車分野向けへの販売好調等が寄与したことにより1,730億13百万円（前年同期比0.3%増）となりました。営業利益は、上昇する運賃諸掛等の影響から25億12百万円（同0.7%減）となり、経常利益は28億57百万円（同0.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は19億87百万円（同1.8%増）となりました。
- ⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益28億57百万円の計上や、売上債権の減少30億19百万円、棚卸資産の減少32億49百万円等による資金増加要因が、仕入債務の減少37億54百万円等による資金減少要因を上回ったため、46億65百万円の資金増加（前期は49億63百万円の資金増加）となりました。

- ⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出42百万円等により、35百万円の資金減少（前期は96百万円の資金減少）となりました。
- ⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の返済による支出13億円、長期借入金の返済による支出20億12百万円、配当金の支払による支出8億96百万円等により、24億23百万円の資金減少（前期は47億36百万円の資金減少）となりました。

貸借対照表

単位：百万円

科目	当期	前期
	2025年3月31日	2024年3月31日
資産の部		
流動資産	67,763	71,807
固定資産	18,585	17,589
有形固定資産	5,672	5,845
無形固定資産	33	17
投資その他の資産	12,880	11,726
繰延資産	21	24
資産合計	86,371	89,422
負債の部		
流動負債	44,920	49,227
固定負債	10,588	11,878
負債合計	55,508	61,105
純資産の部		
株主資本	22,699	20,753
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	20,628	19,807
自己株式	△2,041	△3,166
評価・換算差額等	8,163	7,563
その他有価証券評価差額金	7,201	6,586
土地再評価差額金	961	977
純資産合計	30,862	28,317
負債及び純資産合計	86,371	89,422

損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 2024年4月1日 至 2025年3月31日	自 2023年4月1日 至 2024年3月31日
売上高	172,818	172,296
売上原価	164,455	164,406
売上総利益	8,363	7,889
販売費及び一般管理費	5,877	5,400
営業利益	2,485	2,488
営業外収益	755	565
営業外費用	397	296
経常利益	2,843	2,757
税引前当期純利益	2,843	2,757
法人税、住民税及び事業税	837	868
法人税等調整額	16	△6
当期純利益	1,989	1,895

▶ カノークスグループ

CANOX

★：事業所

●：工場

◆：倉庫

■：グループ

※協力加工工場

(株)スズヤス

五十鈴(株)

(株)メタルワン・スチールサービス

札幌営業所
札幌市中央区

東北支店
北上市

(株)カノークス鋼管北上
北上市



(株)カノークス建材関東
太田市



※2025年4月1日付商号変更

市川センター
市川市

東京支社
東京都中央区

本社／名古屋本店
名古屋市西区

(株)カノークス鋼管東海
愛知県東郷町



(株)空見スチールサービス
名古屋市港区

(株)カノークス建材・
空見センター
名古屋市港区

静岡営業所
静岡市葵区

(株)カノークス建材・
豊田センター
豊田市



金沢営業所
金沢市

関西支店
大阪市中央区

九州支店
福岡市博多区

板付倉庫
福岡県糟屋郡

(株)カノークス鋼管九州
中津市



四国センター
西条市

四国営業所
西条市

中国営業所
広島市南区

会社の概況

(2025年3月31日現在)

商号	株式会社カノクス 英訳名：CANOX CORPORATION	従業員数	197名
創業年月日	1897年12月1日	会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
設立年月日	1948年1月29日	主要な事業内容	鉄鋼、鉄鋼関連商品の販売及び加工
資本金	23億1千万円		

役員

(2025年6月24日現在)

代表取締役社長	小河 正直	取締役	奥川 哲也	常務執行役員※	小西 伸雄
取締役	小西 伸雄	取締役	辻 佳世子	常務執行役員※	藤本 善久
取締役	藤本 善久	常勤監査役	小林 克成	執行役員※	田中之 介
取締役	田中之 介	監査役	荒井 太郎	執行役員※	花田 寛之
取締役	花田 寛之	監査役	毛利 泰康	執行役員	水野 伸

(注) ※を付した執行役員は取締役を兼任しております。

ホームページのご案内

当社では、IR活動の一環として、ホームページを充実させております。

株主の皆様へは、よりスピーディーな情報提供を心掛け、決算情報や取引所への開示資料等を発表と同時にホームページにアップしています。

他にも企業情報等掲載していますので、皆様のアクセスをお待ちしております。

ホームページアドレス <https://www.canox.co.jp/>

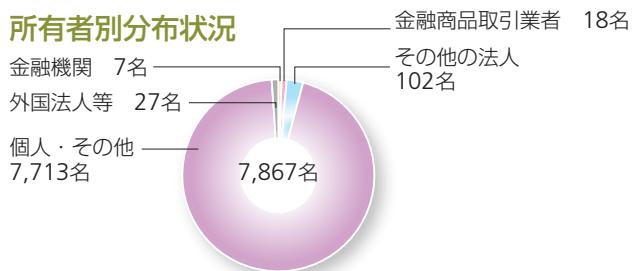


株式の概況

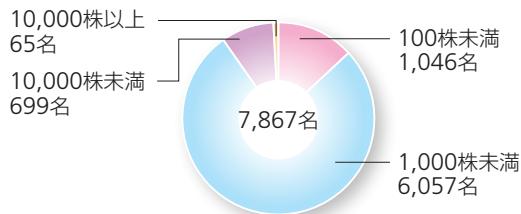
(2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 19,443,000株
 発行済株式の総数 9,778,283株 (自己株式1,325,217株を除く)
 株主数 7,867名

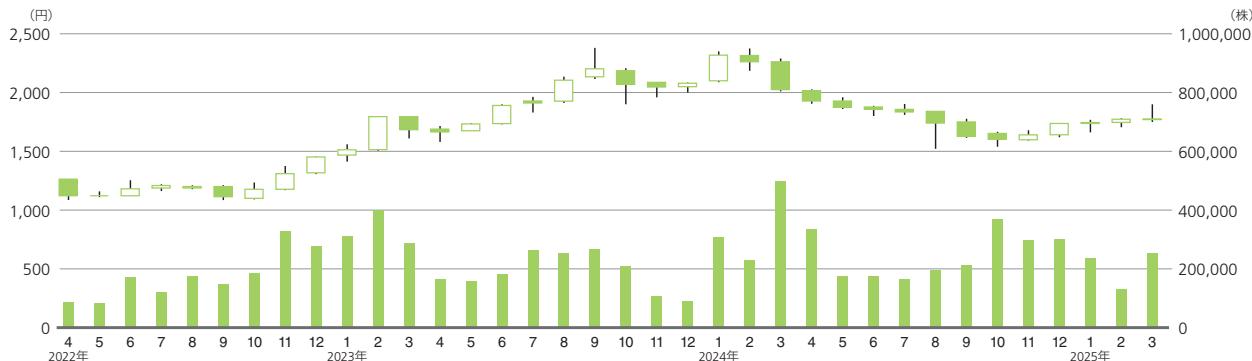
所有者別分布状況



所有数別分布状況



株価および出来高の推移



大株主の状況

(2025年3月31日現在)

氏名又は名称	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社メタルワン	3,380,000	34.57%
株式会社三菱UFJ銀行	455,724	4.66%
野村信託銀行株式会社 (カノークス株式需給緩衝信託口)	424,500	4.34%
株式会社あいち銀行	343,500	3.51%
株式会社岡島パイプ製作所	331,500	3.39%
加納 光太郎	219,435	2.24%
モリ工業株式会社	200,000	2.05%
双日マシナリー株式会社	180,000	1.84%
株式会社田窪工業所	140,000	1.43%
加納 勝彦	97,840	1.00%

(注) 1. 当社は、自己株式1,325,217株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
 なお、自己株式には「株式需給緩衝信託®」(株主名は「野村信託銀行株式会社(カノークス株式需給緩衝信託口)」)が保有する当社株式は含めておりません。ただし、会計上は企業会計の基準に準拠し、自己株式として会計処理をしております。

株式についてのご案内

■ 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■ 株主総会	定 時 毎年6月 臨 時 必要あるときに公告して開催する。
■ 配当金受領株主確定日	3月31日、9月30日
■ 公告方法	電子公告 (https://www.canox.co.jp/) ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。
■ 株主名簿管理人	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-232-711
同 郵 送 先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、株主様個人の口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）でお取り扱いすることとなっておりますので、その口座管理機関にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(ご案内)

少額投資非課税口座（NISA 口座）における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA 口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA 口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

株式会社 カノクス

本 社	名古屋市西区那古野1-1-12	電話 052-564-3511	札幌営業所	札幌市中央区大通西6-2-6	電話 011-231-4651
名古屋本店	名古屋市西区那古野1-1-12	電話 052-564-3611	金沢営業所	金沢市北安江1-3-24	電話 076-263-5461
東京支社	東京都中央区日本橋本町3-6-2	電話 03-5651-5301	静岡営業所	静岡市葵区栄町3-1	電話 054-251-2171
関西支店	大阪市中央区本町2-1-6	電話 06-6266-1300	中国営業所	広島市南区稲荷町3-20	電話 082-262-1133
九州支店	福岡市博多区博多駅前1-4-1	電話 092-289-8631	四国営業所	西条市今在家820-1	電話 0898-64-6095
東北支店	北上市相去町大松沢1-96	電話 0197-67-6429			

